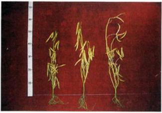
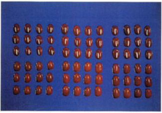
成熟期の草木及び子実標本

北海道立十勝農業試験場　草本　平成６年産
子実　平成７年産

標準栽培　５月24，26日播種　60×20cm　１株２本立

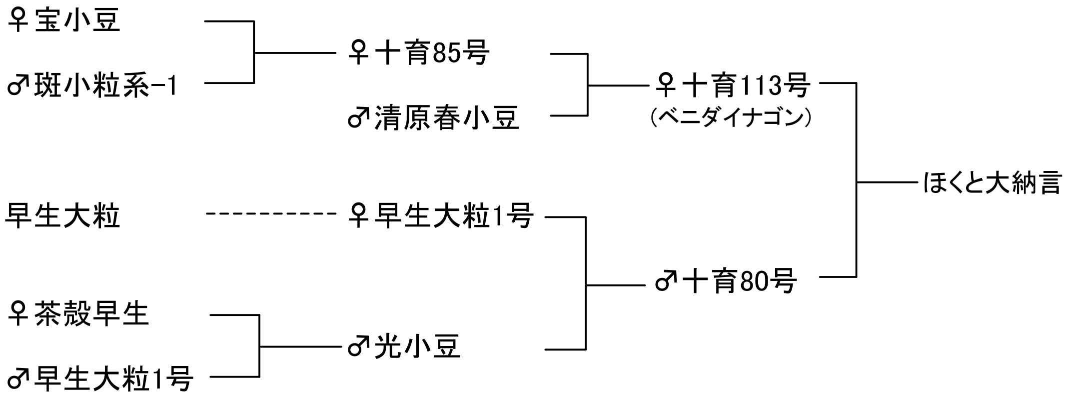


「アカネダイナゴン」「ほくと大納言」「カムイダイナゴン」
（標準）（比較）



「アカネダイナゴン」「ほくと大納言」「カムイダイナゴン」
（標準）（比較）

11011ほくと大納言



系譜図

11011ほくと大納言

表1. 生育特性

試験地	品種名	開花期（月日）	成熟期（月日）	倒伏程度	主茎長（cm）	子実収量（kg／a）	同左比率（%）	規格内子実重（kg／a）	同左比率（%）	百粒重（g）	品質
育成地	ほくと大納言	8. 2	9.26	1.4	51	24.0	99	28.7	103	21.8	中中
	アカネダイナゴン	8. 2	9.28	1.0	44	24.2	100	27.8	100	17.2	中中
	カムイダイナゴン	8. 2	9.26	3.2	57	25.0	103	29.8	107	23.9	中中
道立中央農試	ほくと大納言	7.27	9.17	0.4	39	23.7	102	19.5	126	21.4	上下
	アカネダイナゴン	7.27	9.22	0.3	33	23.3	100	15.5	100	16.8	中中
	カムイダイナゴン	7.27	9.15	0.9	40	25.5	109	23.2	150	22.4	上下
道央・道南現地	ほくと大納言	8. 3	9.19	―	47	20.1	90	23.1	107	21.0	上下
	アカネダイナゴン	8. 3	9.19	―	46	22.3	100	21.6	100	17.1	中上
	カムイダイナゴン	8. 3	9.18	―	54	22.0	99	25.9	120	21.9	中上

品種名	病害抵抗性			
	落葉病	茎疫病	萎凋病	ウイルス病
ほくと大納言	弱	弱	弱	弱
アカネダイナゴン	弱	弱	弱	弱
カムイダイナゴン	弱	中	弱	強

注1. 育成地と道立中央農試:1992～1995平均。道央・道南現地:1993～1995平均。ただし、規格内子実重は大納言規格である5.5mm篩以上の子実重で1994、1995年の平均である。

2. アズキ落葉病は道立十勝農試(1992, 1993, 1995)、アズキ茎疫病は道立上川農試(1992, 1994, 1995)、アズキ萎凋病は道立中央農試(1992, 1995)の調査結果である。ウイルス病は岩手県農試(1992, 1993, 1995)の調査結果である。

3. 倒伏程度は、無:0、微:0.5、少:1、中:2、多:3、甚:4

表2. 品質特性

品種名	甘納豆			製あん特性				子実の特性			
	製品収量(kg)	風味	食味鑑定総合	煮熟増加比(%)	あん色 明度(L*)	赤み度(a*)	冴え(C*)	粒形	大小	種皮色	品質
ほくと大納言	37.6	普通	色沢光沢良	2.70	44.3	8.9	12.4	円筒	極大	淡赤	上
アカネダイナゴン	37.0	やや劣る		2.67	41.8	7.5	10.8	烏帽子形	大の小	濃赤	上
カムイダイナゴン	―		―	―	―	―	―	円筒	極大	濃赤	上

注1. 甘納豆加工適性試験は東京A社の加工試験結果。風味と総合は官能評価の結果である(1993年　ホクレン滝川種苗センター産)、製あん特性は道立中央農試試験結果(1993年　ホクレン滝川種苗センター産と道立植物遺伝資源センター産の平均値

2. 子実の特性は育成地の観察結果である